

vol.11

# START UP Company

今月の注目スタートアップ

ここで紹介するスタートアップ企業は、ふくおかフィナンシャルグループの投資会社 FFGベンチャービジネスパートナーズが運営するベンチャーファンドが投資しています。

  
WASIMIL



#データで宿泊業を  
アップデートする

株式会社AZOO(アズー)は、宿泊業のDXを目指すスタートアップです。日本の歴史的遺産が数多く集まる京都を拠点に、データサイエンティストが創業しました。

中小ホテル・旅館向けの、宿泊予約・管理からマーケティング、売上管理などのホテル業務に必要な機能を一元化したホテルシステム『WASIMIL(ワシミル)』の開発を行っています。WASIMILは宿泊管理(PMS)、サイトコントローラー連携、レベニューマネージメント、自社予約システム、顧客管理(CRM)とマーケティングといった機能を実装しています。

## データ活用で、宿泊業を効率化。 地方創生への貢献を目指す

日本の地方創生の要とも言える観光業。大手



ホテルや旅館では、宿泊予約や宿泊管理、マーケティング等にシステムを活用している一方で、日本における宿泊業の9割を占める中小規模のホテル

や旅館ではまだまだ紙やレガシーシステムでオペレーションを回しているところも少なくないのが現状です。

そのため、働き方に無理が生じている施設が多く、観光業の離職率は他業界と比べて10〜20%高くなっており、「スタッフ確保・育成」が経営課題の一つとなっています。

今後、コロナ後の社会で自由に旅行ができるようになれば、宿泊業界はさらに人手不足になることが予想されます。

当社はそのようなDXが遅れている宿泊業の現場課題を「データ」の力で解決するべく、「データで宿泊業をアップデートする」をミッションとしています。

『WASIMIL』の一番の特徴はホテル運営で集まるさまざまなデータを安価で一元管理できることです。宿泊客のプロフィールから部屋情報、料金などのデータを、マーケティングや財務状況の検討などの場面で活かし、新規顧客やリピーターの誘致、そして経営状態のさらなる向上に役立てることができます。

また、忙しい宿泊業の現場でもすぐに導入できるよう、誰もが直感的に理解して操作できるシステムになっています。

## 今後の展望

まずは『WASIMIL』で、慢性的に業務過多と人手不足を抱える日本の中小ホテル・旅館を中心とした宿泊業のDXと業務効率化をサポートしていきたいと考えています。

ホテルや旅館の従業員の業務が最適化されれば、顧客へのサービス向上につながり、ユーザー体験も向上します。「またあのホテルに行きたい」という体験が次の宿泊行動を想起し、日本の各地に観光客が集まり、地方創生につなげていくことができます。

いずれは、『WASIMIL』を通じて集まった多くの宿泊データをビッグデータとして活用して、地方自治体での地方創生事業や東南アジアをはじめとした世界の観光業の発展への寄与も目指していきたいと考えています。



会社概要

株式会社AZOO(アズー)

代表取締役 横田 裕子

所在地 京都府京都市下京区  
大政所町680-1





vol.12

# START UP Company

今月の注目スタートアップ

ここで紹介するスタートアップ企業は、ふくおかフィナンシャルグループの投資会社  
FFGベンチャービジネスパートナーズが運営するベンチャーファンドが投資しています。

sitateru<sup>®</sup>  
I M A G I N A T I O N

IMAGINATION

#人々の想像力を解放し、  
人類の豊かな未来をつくる

衣服・ライフスタイル業界の現状を御存じでしょうか。

最終製品が生活者に提供されるまでに、ブランド事業者や縫製工場、資材メーカーや仲介業者など多くのサプライヤーが存在し、産業構造は多重構造化しています。業務は未だに紙などのアナログな方法で管理されていることが多く、コミュニケーションも電話やFAX、メールに依存しており、デジタル化の遅れも課題となっています。

また、近年では、かねてから非常に環境負荷の高い産業であったことと相まって、生活者のライフスタイルの多様化に伴い、大量生産・大量消費の考え方を改める動きや環境課題への取り組みにも注目が集まっており、衣服・ライフスタイル業界は今、多くの課題が山積しています。



シタテルは、「ひと・しくみ・テクノロジー」によって形成された新しいプラットフォームを構築し、衣服・ライフスタイル業界が長きに渡り抱えてきた様々な社会課題を解決するため、2014年に熊本で創業しました。

## 衣服・ライフスタイル業界の課題解決を推進するクラウドサービス

シタテルは、閉鎖的なサプライチェーンを解放し、旧態依然とした産業構造や環境問題などの解決のため、「ひと・しくみ・テクノロジー」により形成された製販一体のSaaSプラットフォーム「sitateru CLOUD(シタテルクラウド)」を提供しています。2020年4月には「sitateru CLOUD生産支援」を、そして2021年2月には「sitateru CLOUD販売支援」をパッケージとしてリリース。その基盤となるのは、創業時から築いてきた独自のサプライチェーンネットワークがあります。そのネットワークは1,300社を超えるサプライヤーと21,000社を超えるブランドやデザイナーなどの登録があり(2021年3月時点)、今も登録数は増加し続けています。

「sitateru CLOUD生産支援」は、アパレル業務の生産ワークフローを支援するクラウドサービスとして、衣服生産における情報管理や共有、各サプライヤーとのコミュニケーションなどのデジタル化を支援。アパレル産業のサプライチェーンに関わる全ての人々が、場所に依存することなく円滑にコミュニケーションを取り、スムー

ズに事業を行える環境を構築しています。また、在庫ゼロの製販一体型ECパッケージ「sitateru CLOUD販売支援」では、衣服・ライフスタイル製品を作りたい事業者と、デザイナー、パタンナー、縫製工場、生地・資材メーカーなどをつなぎ、商品の企画や生産だけでなく、販売や物流までをワンストップでサポートしています。受注生産販売型の仕組みを通じ、在庫リスクやリソース負荷の低減を実現し、アパレル事業者だけでなく、非アパレル事業者などあらゆる事業者のオリジナルアイテム販売・D2C事業をサポート。これまで業界の常識では考えられなかった革新的な発想で、衣服・ライフスタイル業界の新しいビジネスモデルを構築し、サービスを提供しています。



会社概要

シタテル株式会社

代表取締役CEO 河野 秀和

所在地 熊本県熊本市中央区  
水前寺公園28-23 Le Parc 2F

お問合せ先 [press@sitateru.com](mailto:press@sitateru.com)

